

人権教育だより

京丹後市立大宮中学校

令和元年2月6日

No.10

～自分も仲間も大切にできる思いやりの心を育てよう！～



令和元年度 大宮中学校

👑 人権標語グランプリ! 👑

1月の人権学習では、今までの学習のまとめとして「人権標語」を創作しました。その後、作品を学級で交流し合い、投票をする「我がクラスの人権標語グランプリ」を開催しました。どの標語にも心がこもっており、それぞれの良さが表現されています。なお、各学級の金・銀・銅作品は、作品展で3階に校内掲示をします。

「我がクラスの人権標語グランプリ！」の様子



無記名で作品を清書します



共感する標語に投票します



金・銀・銅賞受賞者の発表と紹介

金賞作品介绍

一年三組

糸と糸 いじめが起きれば

ばらばらになる 助け合い支え合えれば

温かく優しい布となる 倉 浩人

○人と人との関係をわかりやすく例えている。

○糸と糸から布へという考えは素敵。

一年二組

君の手が 君の声が 君の勇気が

誰かの「明日」をつくっていく

川村 壮汰

○「明日」という表現がとても前向き。

○自分の今までやってきたことが、誰かの役に立っていると思うと、これからも頑張ろうと思える。

一年一組

立ち止まり 相手の気持ち考える

ただそれだけで 広がる笑顔

宇野 和沙

○考えるだけで笑顔が広がるのは、とてもいいこと。

○いったん考えて立ち止まるのは大切。

二年三組

思いやりの水 優しさの種

笑顔の花を 咲かせよう

安田 竜輝

○身近にあるほのぼのとしたものに例えられていて、分かりやすい。

○水、種、花の表現が今までなくて良かった。

二年二組

だめなことはだめ

松崎 玲哉

○人に言われた時、考え直すことができる。

○短くて覚えやすい。分かりやすい。

○初心にもどることができる。

二年一組

七十億 個性を乗せた 地球船

亀井 咲里

○七十億人に視野を広げて考えているところ。

○七十億人に誰一人同じ人はいないことが伝わってきた。

三年三組

傷つけ合うのは人と人

励まし合うのも人と人

榎木 悠介

○人と人は下手をすれば互いに傷つけ合ったりするものだけど、うまくいけばともに支え合える最高のパートナーということでもポジティブで良い。

三年二組

僕たちは 夢へと進む 主人公

武部 絢成

○夢へと“進む”自分たちを“主人公”とするのが良い。自分たちにぴったりの。

○現在の三年生のことを言っている。

○主人公という言葉が印象に残った。

三年一組

「僕」が“私”で 「私」が“僕”で

何だっという 自分らしく生きる

矢谷 萌花

○LGBTと個性の例を書いていて、いいと思った。

○「自分らしく生きる」というキーワードが共感できてる。

作品展

他の作品を見よう！



わかびな学級

言う前に 考えてみよう 相手の気持ち

多賀野 祥伍

○相手の気持ちを考えるのは、とても大切だから。

○「相手の気持ち」というキーワードが入っていいと思う。